

「水の事故ゼロ運動」とは？

水の事故ゼロ運動は、「自然体験」と「水の安全教育」を推進し、日本の「水の事故ゼロ」を目指す全国運動です。
子どもたちの健全な成長のため、「水」と「自然災害」に対する安全教育を推進しています。
また、賛同していただく個人の皆様を「サポーター」として登録しています。

水の安全教育

「水の安全教育」は、子どもたちの健全な成長に欠かせない「自然体験活動」の機会を提供し、道徳観や正義感を育むとともに「水の安全教育」の実践や啓発により“自分の命は自分で守る”自助意識を養うための知識と技術を身につけさせることを目的としています。学校のプールなどでも実施しています。

子どもたちへの
自然体験の
推進



ヨット体験



カヌー体験



自然観察



スノーケリング

水の
安全教育の
推進



「水の安全」紙芝居



着衣泳



身近なものを使った浮遊体験



心肺蘇生法

自然災害に対する安全教育

津波や台風、集中豪雨などの自然災害から身を守ることも「水の事故ゼロ運動」の一環です。
ここでは例として「津波」から身を守るための安全対策を上げてみました。

＜津波から身を守るには＞

- ① 海の近くにいる時に地震が起こったら、
すぐに、高い所(高い丘や頑丈で高い建物の上の階など)に逃げること。
- ② 避難したあとは、テレビやラジオなどで正しい情報を知り、落ち着いて行動しよう。
- ③ 普段から、家の近くの避難場所や避難ルートを調べておくこと。
また、海の近くに遊びに行った時は、避難標識などを見て避難場所を知っておく。

【津波はくり返しおそってくるので、様子を見に行ったり、忘れ物を取りに戻ったりしない】

※気象キャスターネットワーク

「水の事故ゼロ運動」サポーター登録申請書

サポーターとは、「水の事故ゼロ運動」に色々な形で協力し、自らの命は自分で守り、自然体験活動を楽しみ、子どもたちに教育・体験・啓発を通して「水の事故」を無くす運動の応援者

(フリガナ)		性別		年代		歳代
氏名		所属				
住所	〒					
電話		E-mail				